

条件付き MRI 対応ペースメーカー植え込み患者の MRI 検査のご案内

2014 年 4 月 1 日

中国労災病院 放射線科
心臓血管外科

はじめに

従来の一般的な心臓植え込み型電氣的デバイス（ペースメーカー、除細動器、両室ペースメーカーなど：CIEDs）が植え込まれた患者は MRI 検査が禁忌であることは広く認知されていますが、特定の条件下において MRI 検査が可能となる新しい植え込み型デバイスが開発され、本邦でも 2012 年 10 月より導入されました。当院でも 2014 年 1 月より施設認定を受け、実施可能となっています。

MRI 検査の適応（リスクとベネフィットの検討）

当該患者の MRI 検査にあたっては、検査依頼医師、心臓血管外科医師、放射線科医師にて検査内容から MRI 検査の適応性のリスクとベネフィットを十分に検討してください。

MRI 検査依頼について

*各診療施設からの MRI 依頼

1. **MRI 対応ペースメーカーである旨を証明するカードを本人が所持**しているか確認してください。
2. **植え込み後 6 週間以上経過**しているか確認してください。
3. 当院で検査可能なメーカーであるか、可能な検査部位であるか、その他の条件を満たしているか、放射線科医師と心臓血管外科医師の両方で確認いたしますので、地域医療連携室にご連絡ください。ご不明な点がございましたら当院医師より直接ご説明いたします。
4. 地域医療連携室より検査可能な日時を確認し、依頼医に連絡いたします。
MRI 検査の可能な日時は、火・金曜日の午後 14 時～16 時となっております。
心臓血管外科医の緊急手術、MRI 装置の点検等で予約または検査ができないことがあります。
MRI 対応カードを所持していても、救急での検査は行っていません。
5. 依頼医は検査依頼コメントに必ず「**MRI 対応ペースメーカー植え込み症例**」と記載し FAX をお願いします。
6. 事前のペースメーカーの確認のため**心臓血管外科の受診**をお願いします。
当日の検査予定時刻の**1 時間前に来院**するようお伝えください。
7. 通常の MRI 検査手順にそって「検査予約票」・「心臓血管外科診療予約票」をお渡しいただき、「**MRI 対応ペースメーカーカード**」と「**ペースメーカー手帳**」の両方を持参のうえ、心臓血管外科で事前チェックを受けることを伝えてください。
注）MRI 検査予約時刻と心臓血管外科受診時刻をお間違えにならないように説明をお願いします。
8. 検査当日の事前チェック、心臓血管外科医の緊急手術などによっては検査ができなくなる可能性もあります。患者にはその了承をとっていただきますようお願いいたします。